



11/4 ～ 6 信州 長野方面 修学旅行



11/12 合唱コンクール



千葉県教育塔合祀（ごうし）慰霊祭

〔 12 月 〕 想像力 ～ 人々を幸せにするために最も大切な力 ～
八千代市立勝田台中学校 校長 丸山 太郎

【 合唱コンクール ～ 想いは伝わる、想えば伝わる ～ 】

想いを込めた生徒たちの残像と残響、会場の静けさ…瞼（まぶた）を閉じると、今でも私の頭を巡ります。11月12日・合唱コンクール、心揺さぶられ感動したことが、余韻としてこれまで続くことは、なかなかあることではありません。

3年生・2年生・1年生各クラスの合唱には想いが込められ、体育館全体を感動が包み込んだ素晴らしい合唱コンクールでした。

このような合唱は、突然に出来上がるものではありません。技能も大切ですが、豊かな心の成長がなければ歌いあげることにはできません。指揮者・伴奏者・クラス全員が一体とならなければできないことです。クラスの仲間心が一つにならなければ、美しい想いの響きを奏でることはできないのです。

合唱づくりには苦闘の日々もありました。生徒たちは、合唱をつくり上げることの大変さ、大切さ、そして、合唱をとおして得られる素晴らしい感動があることを実感し学ぶことができたようです。合唱は、人の心を動かす力があり、幸せを運び、感動を得・与えることができる素晴らしいものであることを、改めて実感することができました。

【 千葉県教育塔合祀（ごうし）慰霊祭 ～ 想像力 = 人々を幸せにするために最も大切な力 ～ 】

勝田台中学校第12代校長 相澤康 先生（平成20年4月～23年3月校長として奉職）が昨年逝去され千葉県教育塔に合祀されることとなり、相澤校長先生の遺業・功績を偲びつつ、「千葉県教育塔合祀慰霊祭」に参列してまいりました。

式の中、印西市立印旛中学校 宮下豊 先生を偲んで、印西市立印旛中学校校長 三浦明久 先生が頌詞（しょうし＝功績を称えることば）なされた「同僚代表挨拶」のお言葉が、私の五臓六腑に強く染み込みました。そのお言葉を紹介させてください。

～（宮下先生の生前のお言葉）私は退院した後、たくさん本を読みました。そして得た結論は、人々を幸せにするために最も大切な力は「想像力」だということです。日々学んでいるのは、その「想像力」を身につけるためではないのでしょうか。戦争も環境破壊も、いじめも虐待も、想像力が足りないから起こるのです。想像力をもって考えることができれば、防げたことは多いはず。想像力を身につけ高めるために、勉強したり本を読んだりして、色々な見方・考え方に触れるのです。一つの考え方に偏ることなく、色々な立場や角度から物事を見つめるのです。～

このお言葉は、相澤校長先生がきっかけをつくり授けてくださったお言葉なのかもしれません。「なぜ勉強するのか」・「なぜ学ぶのか」と問われた時、私は、これからは迷わずこう答えます。「人々を幸せにするために最も大切な『想像力』を身につけるためです」と。

2学期も、ご家庭・地域の皆様の温かい支えにより、実りある教育活動を実現することができました。深く感謝し、御礼申し上げます。ありがとうございました。これからも、お子様の成長を、教職員一丸となり全力で支援してまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。